

○岡山支那近況

五月廿三日例会、岡山師範學校に於いて開會、講演左の如し

天球に就て

水野 千里君

撫順産油頁岩に就て

浦上 宗 衛君

午後鐘紡備前工場參觀同工場工務部主任より左記講話をきく出席會員四十三名

紡績業の起源及現況について

(浦上、報告)

○笠置山近傍の地形

笠置地方は小川先生の所謂江賀高

原の一部で花崗岩或は花崗片麻岩の準平原であつて下流地方の地殻變動或は準平原の隆起によつて谷は若返りの状態にある。

水津川は蛇行してゐるが笠置山下あたりより急に直線狀の流れに變つて居る。思ふに此は最初下流地方即ち大阪方面或は京都

奈良盆地生成當時平原の縁邊をなしたこの地方は急に劇しく浸蝕されて其迄蛇行の流路をさつて居たものが眞直の河流と變つたものと思ふ。やがては上流の方へも削削して或程度迄は蛇

行の流路は直線的に變化すべき可能性を持つてゐるだらうと思ふ、笠置大橋より西の方を望見すれば右側山腹に河段丘のある

事が眼に付く、之以前の河床の遺蹟であらう。

二萬分一地形圖笠置を見るに水津川は初め北流して南大川原に

入り可成廣い河原を作り、それより南へ折れて其處の山地を深く浸蝕し大きな岩石を轉々せしめ又北へ曲り飛鳥路邊に又廣い砂地を兩側になし南へ折れて笠置山下の浸蝕をなし、ゐるのである。此をまとめて云へば北側へ曲つた河流域は廣濶な砂礫地をなして居るに反し南側の河流は深く山を削つて居る、此の如き特殊の地形をなすには何か原因がなくてはならない。

之より先私は笠置登山途中東西に走り北側の降下せる斷層鏡面を片麻岩中に發見した。其時思ひ當つた事は此地形である。蛇行せる水津川を南北に別けた中央部に東西に引いた斷層線を想像した。即ち笠置新温泉(水津川北岸)あたりより飛鳥路の方へ行く國道に沿つて山を切り抜けた線、それより一旦河を渡り南

側山麓鐵道線に沿ひ引いたる線は南大川原村に達し河の南側山麓に沿ひ又河を越えて北大川原村を過ぐる線は紛れもなく斷層線である。そして其斷層は私が見た笠置途中の鏡面と同性質の北側の下降せるものらしい事も地形圖上にも讀まれる。此く考へるに右地形に對しての問題は容易に解し得られる事と思ふ。

即ち右の結果北側に曲つた河流は斷層の爲に幾分下降し其反對に南側は上昇した事となる。然し此斷層は大きく一度になされたものでなく小さく幾回にも繰返された事を條件としなければならぬ。

此く河は幾つにも切斷され高くなつた河床は急に若返つて激しく浸蝕を初め其削削し得た物質は低い方の河床即ち北側の河底に沈積する。こになる。此くて互に平衡状態に復する迄浸蝕或は沈積作用は續けられる事であらう。

今一つの面白い事は地形圖中、南の方中部より北流する小嶺谷がある其嶺は飛鳥路の方へ流れ落ち様として實に眩をなし西斜面笠置の方へ流れ込で居る之或は川の掠奪の現象をなすものであらうかと思はれる。(船越素一)

○市俄古大西洋連絡新航路 米國五大湖の湖港を海港

たらしめんとする中西部商業地の希望は過去數年間市俄古よりモントリオールに至る湖水鐵道連絡業務に従事し來れるトランシット會社に依りて遂に達成せらるゝに至れり。本航路は市俄古及ミルウオーキーよりモントリオールに至る直通線にして全部水路に依り、且其間貨物の積替を爲すを要せざるものなり、本航路の寄港地は市俄古、ミルウオーキー、フエヤーポート、オスウィーゴ、オゲンブルク、モントリオールにして其使用船は海洋航行用汽船六隻、各船約三千噸、貨物積載能力二千噸にして本年五月一日以來三日毎に兩港より出發せり、其運賃は汽車に依る最低運賃よりも更に十仙乃至三十仙低廉なり、其航海日數は平均六日半なれば市俄古紐育間最大急行貨物さへ五日間を要する故に其日數の差は多く顧みるに足らず、特にモントリオールは紐育よりも二百五十哩丈け英國リヴァプールに近接し、大西洋岸米國諸國の如何なる港よりも歐洲重要諸港に對し近接し居るの利あり、且中西部を通じて米國に輸入せらるゝ各種商品の額は米國輸入額の五割に達するが故に、これを中西部に生産輸出せらるゝ穀類、鐵類、家具、樂器等一切の雜貨の多量あるを併せ數ふる時、本航路の經濟的に如何に重要なかな了解するを得べき也。

○一八七一年以降世界生絲總產額(單位千基)

歐羅巴	近東及中亞	極東	合計
一七七一—一八七五平均	三、六二六	五、一四九	六、五五八
一八七六—一八九〇平均	二、四七五	六、九九	八、八五四
一八一—一八五五	三、六三〇	五、一〇八	六、四三六
一八六一—一八六〇	四、四〇〇	七、六	一、六〇〇
一八九二—一八九五	五、五二八	一、〇七	八、六七〇
一八九六—一九〇〇	五、三〇〇	一、五三	一、七〇三
一九〇一—一九〇五	五、三二	二、〇〇	二、四四七
一九〇六—一九一〇	五、四九	二、八二	四、九七
一九一一	四、三〇	二、六〇	一、七二〇
一九一二	四、九六	三、三	一、九七〇
一九一三	四、四四	三、三五	二、七〇〇
一九一四	四、八四〇	一、九五	一、五、九七
一九一五	三、二五	一、〇〇	一、九、四〇
一九一六	四、〇七	一、〇〇	二、三、〇三
一九一七	三、二四	一、〇〇	三、四、八〇
一九一八	三、二六	一、〇〇	三、〇、〇〇
一九一九	二、〇、〇〇	一、〇〇	二、〇、〇〇
一九二〇	三、六五	一、〇〇	三、六、四三
一九二一	三、四四〇	一、〇〇	三、五、四三
一九二二	三、四〇〇	一、〇〇	三、五、〇〇
一九二三	三、四〇〇	一、〇〇	三、五、〇〇
一九二四	三、三三	一、〇〇	三、四、三三
一九二五	三、三三	一、〇〇	三、四、三三
一九二六	三、三三	一、〇〇	三、四、三三
一九二七	三、三三	一、〇〇	三、四、三三
一九二八	三、三三	一、〇〇	三、四、三三
一九二九	三、三三	一、〇〇	三、四、三三
一九三〇	三、三三	一、〇〇	三、四、三三

この表の中一九二四年度の主要國産別左の如し(千基)

佛蘭西	生朮	四、一八〇	生糸	三三五
西班牙	同	一、一一八	同	九五
伊太利		五六、九八五		五、二五五
上海	俵	六五、六八〇		四、〇二〇
廣東	同	六〇、六一〇		二、九〇五
橫濱	同	三八〇、三九〇		二二、一〇〇

○伊太利の水力電氣 伊太利水力の推算動力は四、五百

萬キロワットにして一年間に百四十三億キロワット時即ち石炭千七百萬噸より生ずる動力に等し、一九二五年の初、建設發電所發電能力は約百七十萬キロワットにして尙二三年内には二百萬キロワットに達すべし、目下建設中なるは五十萬キロワットにして又計劃中なるは百萬キロワット以上なりといふ、現在利用電力は七割は北部に、二割は中部に、殘一割は南部伊太利及島嶼にあり、此外褐炭等使用發電力約五十萬キロワットにして何れも水電の補助なり、現總發電能力一年七十億キロワット時なるも、一九二四年發電實量は約六十億キロワット時なり、今後七八年内には伊國水電は約百億キロワット時に達する見込なりこれ實に石炭千二百萬噸に匹敵す亦盛なる哉。

○新金鑛トモツト事情 一九二四年度西比利亞ヤク

ツク自治共和國の西南隅アルゲン河流域に金鑛トモツトの發見傳へらるゝ、西比利亞クロンダイクの發見と稱せられシペリア住民の間に一大旋風を捲起せり、この金鑛地は西比利亞鐵道沿

線ネーグエル及モゴチャ驛(チタ及ブラゴウエシチエンスクの約中間にあり)より北方六百乃至七百露里の地點に位し北氷洋に流る、レナ河の最大支流アルゲン河の一支流にしてバリシヨイ及ニンゲル川とアルゲン金鑛區を成せり、其中心はトモツト川にして直徑約百五十露里に達す、一九二二年夏期に發見せられて一九二三年夏期には八百名の入込あり一九二四年夏期には六千名に達し本年は正に一萬に達せんとせるが食料供給の困難なる結果多數勞働者の移入を禁止せり、最近の報告によれば現在同鑛區の採金量は一ヶ月約三百布度と算定せらる、この數字はヤクーツク金鑛トラストが採金勞働者より徵收する採金量に對する二割の賦課に現はれたる數字を基礎として算出せられたるものにして、この數字を正確なるものとすればこの金鑛區一ヶ年の採金量は實に三千六百布度に達し革命前の全露一ヶ年の採金量に等しきものとす。

砂鑛百封度中に含有せらるゝ金は平均八ゾロトニーク(一ゾロトニークは一フントの九六分一)勞働者一人の一日間採金量平均二十二ゾロトニークに達すといふ、この地の包藏金量は未だ確實なる調査發表を見ざるも一専門家は一萬四千封度以上なるべしと測定せり。

○ロスアンゼルス的發展 ロスアンゼルスの數年來の

發展振は實に驚くべき程にして、世人呼でマゲツクシチーといふ、今や商工業情態より人口の點より見て太平洋岸第一の都市たるは勿論、合衆國屈指の大都市となり、即其人口百十萬、

國內第五位にあり工業年産額十一億弗にして國內第八位にあり又市の財力は十六億弗にして國內第九位を占む、殊にロスアンゼルス港(一名サンベドロ港)の如きは昨年度荷物集散高純育に亞ぐ盛況を示せり、斯の如き著しき發展は一九二〇年以來近々五ヶ年間の事にして、數年前迄は單に一避寒地として一活動映畫撮影所にして僅に世人に認められたるに過ぎざりしが爾來急轉一大商業として世界市場に飛躍を試みんとするに至りし原因を考ふるに、附近に油田の噴出あり、工業必需品の低率なること或は労働能率上最好の氣候を有すること等は皆馳つて同市を發展せしめたる直接原因とも謂ふべきものなること勿論なるが茲に最興味ある間接原因とも謂ふべきものは其廣告宣傳の方法宜しきを得たることなりとす。かくて南加發展運動委員會なるもの、勞力によりて遊覽客及投資家牽引策を講じ、其效果顯著なるものあり、該委員會は明年度實行豫算百萬弗を計上するといふ勢にて其の二分一を對外的宣傳費に、二分一を商業會議所の對內的商工業發展助長費に充當しつゝあり、其結果遊覽客數毎年百萬を超え其實消費額一億二千五百萬弗の多きに上りて裕に廣告費を償却しうるなりといふ、しかして一方工業の發展をはかり、數年前殆んど其經營を見ざりし織物工業の如き今や就業者三萬此給料年額千萬弗製造品三千二百萬弗使用動力二萬馬力といふ盛況にあり其結果遂に各種工業の發展となり年産額既に十一億七千餘萬弗を算する一大工業都市の現出となり、若し米國の國情に適したる宣傳振りといふべしといへども、本市の發展に廣告宣傳の存在せることは忘るべからず、我國の各都

市の如きも是等の點檢研究を要すべきものありといふべし。
○シリア近狀 シリアは佛國委任統治地にして其面積約五萬八千方哩人口約三百萬、普通一般に亞刺比亞語を使用す、主なる都市はダマスクス、アレツポ、ベイルート、及ホムフなりシリアは農業及牧畜國にして産物は穀物、野菜、果實、烟草、繭絲、棉花及大麻とす、一九二二年の家畜數を見るに馬騾及驢一四三、〇〇〇頭。牛二九三、〇〇〇頭。羊一、〇九二、〇〇〇頭山羊一、三二六、〇〇〇頭。駱駝三五、〇〇〇頭なり。又一九二三年輸入總額約六千四百萬圓輸出總額約二千九百萬圓なり。貨幣單位はシリア磅にして之を百ヒアスターとすシリア銀行發行紙幣は佛國巴里に於て一シリア磅に付二十法の割合にて交換せらる。

○イラツク近況 イラツク即メソポタミアは英國の委任統治にして現在の面積約一四三、〇〇〇方哩。バグダッド・バスラ、及モスル三州に分つ。モスル及土耳其國の國境は一委員會の決定に待つものなるも其決定は今尙發表せられず、一九二〇年に於ける人口約三百萬其中約二百萬は亞刺比亞人なり主なる都府をバグダッド及バスラとす、未開發の石油田豊富にしてアスファルト層はヒツトに在り、地味豊穰なるも灌溉を要す、小麥大麥、棉花、米、粟、及落花生を産す、羊駱駝及牛の牧畜業盛なり、一九二一年輸入總額約一億四千四百萬圓、輸出總額約六千七百萬圓なり。

○西比利亞の毛皮 西比利亞は世界毛皮主要産地の一な

新刊紹介

○外國地理掛圖第一輯 理學博士小川琢治著

東京麹町車町四一番地小林又七發行
一輯八幅分 金貳拾五圓別冊索引共

我國の地理教育界で尤も不便を感じてゐることは適當な教室用掛圖の無いと云ふことであつた、博士はこれを慨せられて製圖家木崎盛政氏とばかりつて迅速に内外地理掛圖を供給することに努力せられ其結果としてこの第一輯が出た。世界地文圖、同人文圖をはじめ、亞細亞、歐羅巴、アフリカ、南北アメリカ、太平洋洲の八幅いづれも五百萬分一乃至千二百萬分一である。これを見るに山脈高臺低原の表現法に新機軸を出し大さ三尺七寸に三尺六寸さいふ形であるが遠方から之を一見しても明瞭に地形がわかる、徒らに尅大な掛圖で教室の塗板全體をかくして、しかも遠くからは其地形が知れない從來の何れの地圖よりも比較的明確なことが本圖の以て特色とする所であらうと思はれる。著者は同時に二幅以上をかゝけて教示し得られると云ふことを説いてゐられるがいかにも其通りで、かの英吉利のジョンストンの掛圖などよりも遙かに要領を得てゐるのがうれしい。ここに從來の掛圖が軸裝で取扱上の不便もあり損傷も多かつたのを改めて、本圖は堅牢なる布裏打折疊式としてゐるから、取扱も便利なことであらうと思ふ。一見して或はこの掛圖は小さいな

り一九一〇年毛皮輸出量は栗鼠千五百萬枚、兎五百萬、アミシン貂七十萬、マルテン貂十五萬、鼬鼠十五萬、黑貂七萬、褐熊六千枚なりしが、一九二三年極東露國の見積高は左の如くヤク

- 黒貂 一〇、九〇〇乃至一一、五〇〇枚
- 北極狐 二五、〇〇〇乃至三三、〇〇〇
- 青狐 一、三〇〇其他二五、〇〇〇乃至三〇、〇〇〇
- 栗鼠 一、四一〇、〇〇〇乃至 一、五三〇、〇〇〇
- 褐熊 四、五〇〇乃至 四、六五〇
- 白熊 三、〇〇〇
- 獺 一六、〇〇〇
- 海豹 一〇、〇〇〇
- 海狸 四五〇乃至五〇〇
- 狼 三五枚

○太平洋の資源

適當に資源を保護利用すれば太平洋から年に十億弗の産物を擧げることが出来る、之には南太平洋及

南極洋のラッコを保護し恢復するのが第一の途ださカルフオルニヤ科學院博物館長のエヅアマン博士が云ふ。太平洋にはラッコ、オットセイ、鱈を初め四五十種の海生哺乳類が居る。處が沿岸三呎外で之等の獵獲が行はれたので今では商業的絶滅に歸した處が多くなつた。北太平洋では日本、露西亞及北米合衆國に屬した三つのラッコの種類があるが、北米のものは一八六七年に三百萬頭居たが一九二二年に十二萬七千頭に減じた。其の後日本や英國との條約が出来て領海外の捕獲を制限した爲めに一九二四年に七十萬頭以上に復した。ラッコは四十頭の靴に牡一頭あれば繁殖に差支へないから、牡四十頭の中三十九頭を捕獲しても繁殖を妨げない。今では毎年二萬五千乃至五萬の余の若い牡を取り年に百乃至二百萬弗の生産を擧げられることになつた。南太平洋、南極洋で之と同様な保護をするさ又、捕獲に適する様に恢復することが出来る。